

2026年3月

# 大学院進学のおすすめ

大阪工業大学 知的財産研究科



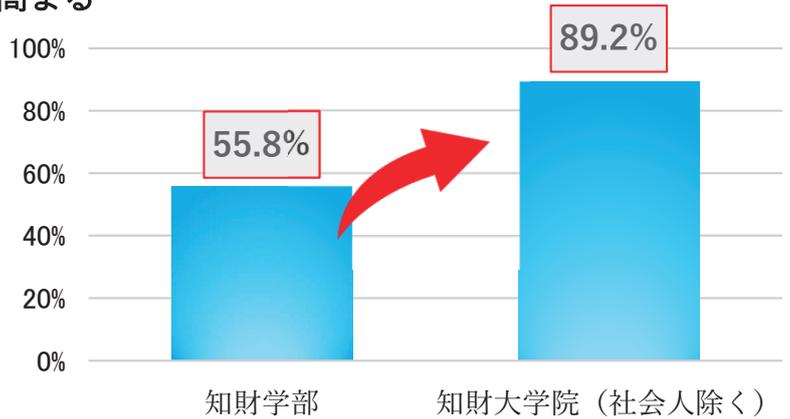
# 大学院進学の特長

## (1) 規模が大きい企業への就職可能性が高まる

### 中堅・大企業への就職比率 (2025年春卒業)

大学院進学で、中堅・大企業への就職チャンスが約1.6倍に拡大しています。多くの企業が知財を重視しており、安定した基盤を持つ企業への道が大きく開けることとなります。

ここで言う「中堅・大企業」とは、「株式上場企業」「従業員数500名以上の企業・団体」「官公庁」などです。

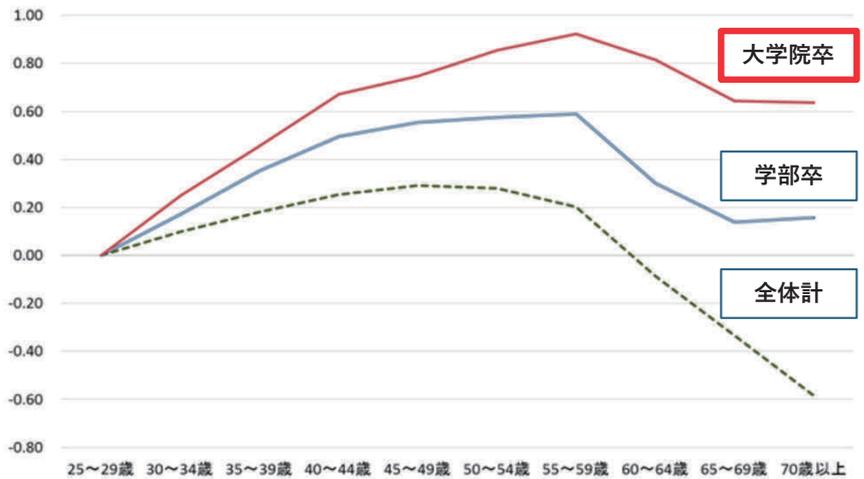


## (2) 高い処遇を受けられる可能性が高まる

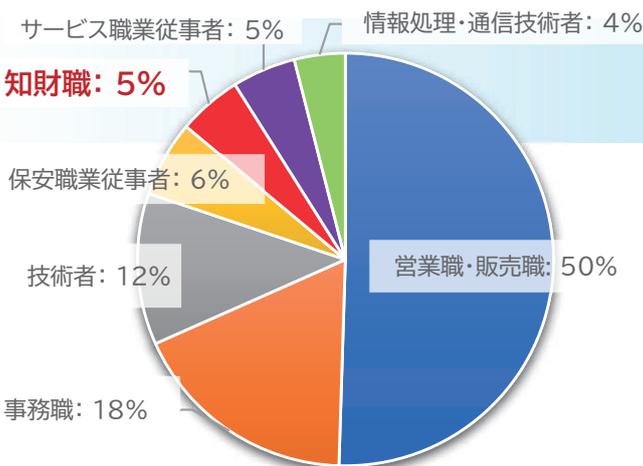
### 学歴別の年齢・賃金 プロフィール

院進学により、40代以降の昇給幅に差が出ることを示されています。高度な専門性は生涯賃金の差となって表れ、初任給だけでなく、長期的なキャリアにおける処遇の優位性が統計的に証明されています。

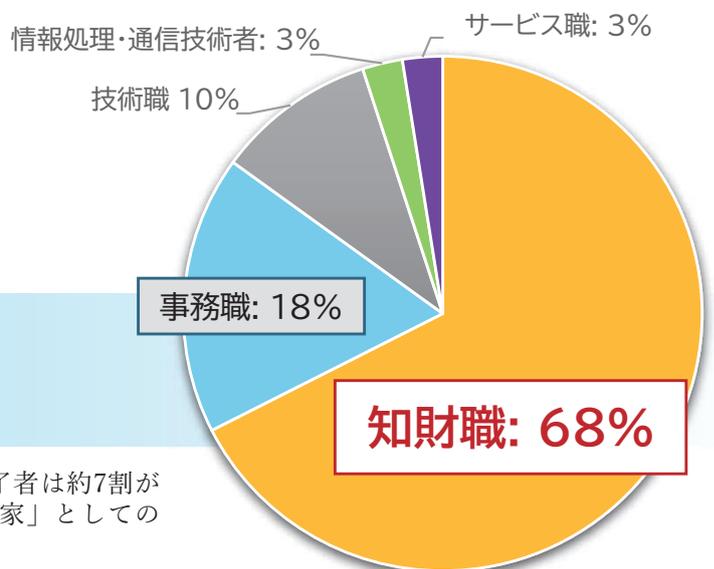
出典: 「大学院教育と就労・賃金: ミクロデータによる分析」  
森川正之 経済産業研究所 (2013年6月)



## (3) 職種の選択肢が広がる (専門家としての活躍) 両データとも入社前の調査結果であり予定を含む



### 学部卒業了者の採用職種 (2025年春卒業)



### 大学院修了者の採用職種 (2025年春修了)

学部卒は半数が「営業・販売職」であるのに対し、大学院修了者は約7割が「知財専門職」として採用されています。このように「専門家」としてのキャリアをスタートできる確率が飛躍的に高まります。



### (3) 履修科目の豊富な選択肢

卒業に必要な単位は52単位であるのに対し、その2倍以上にあたる124単位分の授業科目を用意しています。自分がめざす人材像に応じた最適な授業科目を自由に履修することができます。

科目領域	科目の概要（2026年度）
基幹法領域	知財法を中心に法律的素養を身につける科目領域です。基礎的な科目から弁理士試験にも対応可能な高度な科目までそろっています。
	特許法・実用新案法要論Ⅰ・Ⅱ、意匠法要論、商標法要論、著作権法要論、不正競争防止法要論、知財法専門特論Ⅰ～Ⅳ、コンテンツ知財特論、民法要論、民事訴訟法要論など15科目
イノベーション支援領域	法律を実務に適用する実践力を養う領域です。特許・意匠・商標の権利取得手続や訴訟手続のほか、知的財産に関わる技術を学ぶ授業もそろっています。
	特許法・実用新案法要論特論Ⅰ・Ⅱ、意匠法特論、商標法特論、審査審判対応演習、特許出願作成演習、商標実務特論、知財訴訟特論、技術系科目（情報技術要論、電気電子要論、応用化学・生命工学要論、発酵・食品学要論）など16科目
グローバル領域	国際的な視野を身につける領域です。知財分野の国際条約や外国の制度を学びます。知財を英語で学ぶ科目や、知財で英会話力を鍛える科目もあります。
	知財関連条約要論・特論（パリ条約・TRIPS協定・PCT・マドリッドプロトコル・ハーグ協定）、比較知的財産法要論・特論、知財国際訴訟特論、国際関係法要論、国際ビジネス法特論、IP Studiesなど10科目
ビジネス領域	ビジネスセンスを身につける領域です。企業の事業戦略や知財マネジメント、知財交渉の要点や契約書作成、知財を活用する事業を学ぶ科目もあります。
	知財マネジメント要論・特論、知財評価特論、IPビジネス契約特論、国際IPビジネス契約特論、技術標準と知的財産特論、マーケティングとブランド特論、経営学要論、事業戦略事例研究Ⅰ・Ⅱ、知財事業化演習など12科目
分野横断領域	分野を超えて、大学院における学びを結びつける科目です。知的財産実務と知的財産専門実務特論、インターンシップの2科目があります。
研究領域	知的財産に関する研究を進める科目です。リサーチリテラシー、研究基礎、特別研究、IP ResearchⅠ・Ⅱなどの7科目があります。

### (4) 国家資格（弁理士、知財検定1級・2級）取得のサポート

本大学院は、弁理士試験の一部免除制度の適用対象校です。所定の科目を履修して修了した者や所定の内容の論文を作成して修了した者は、所定の資格認定を経て、弁理士試験の短答式試験や論述式試験の一部が免除されます。

また、本大学院で所定の科目を履修して修了すると、知的財産管理技能検定2級の学科試験が免除されますし、1級取得に必要な知識も通常の授業の過程で自然に身につきます。

課外活動の弁理士受験会による特別講座、弁理士試験の受験料の補助、合格奨励金の給付など、就学面・経済面のサポートも行っています。

# 通常進学と早期進学

知的財産学部の大学院進学率は約2～3割で、文系学部としては日本トップレベルの大学院進学率を誇っています。その背景には、学部4年間の後に大学院に進学する「通常進学制度」のほかに「早期進学制度」を利用できるという事情があります。早期進学制度は、本学の知的財産学部だけの制度で、学部を3年で卒業して大学院に進学する5年一貫の短縮コースです。

早期進学した場合、学部入学から5年間で「知的財産修士（専門職）」の学位を取得できるため、大きな経済的メリットがあります。また就職活動での強力なアピールポイントにもなります。

早期進学するためには、学部3年次の終了までに卒業要件（124単位の修得と卒業研究・達成度確認テストの合格）を満たす必要があります。そのためには2年次終了までに86単位を修得しておく必要があります。

難しそうに思えるかもしれませんが、知的財産学部からの大学院進学者の大半が早期進学によるものです。決して実現困難な道ではありません。

## 先輩たちの進路

下記は、皆さんの先輩である知的財産研究科の修了生の主な就職先です。多くの主要企業を含め、さまざまな道で活躍している先輩たちがたくさんいます。皆さんもぜひ後に続けてください。

### 修了者の主な就職先(2025年4月時点)

#### 【製造業】

- 株アイシン
- アイコム株
- 株アシックス
- アルインコ株
- 株イシダ
- 井関農機株
- エアウオーター株
- 株永大産業
- 株在原製作所
- 株エフピコ
- FDK株
- 株MTG
- NTN株
- 沖データ株
- 沖電気工業株
- オムロン株
- 花王株
- 株川金ホールディングス
- 株キーエンス
- 株キヤノンアネルバ株
- 京セラドキュメントソリューションズ株
- 極東開発工業株
- ギガフォトン株
- 株技研製作所
- 倉敷紡績株
- 株K L A S S
- 株クラブ
- 高周波熱練株
- コナミグループ株
- コベルコ建機株
- サミー株
- 株ジェイテクトマシンシステム
- 株ディスプレイプロダクト株
- 株サクラクレパス
- サカタインクス株
- 三機工業株
- 三協立山株
- 山洋電気株
- 山陽特殊製鋼株
- 三和シャッター工業株

- シャープ株
- 新晃工業株
- 新コスモス電機株
- 新日本工機株
- 株JVCケンウッド・公共産業システム
- 住友大阪セメント株
- 住友電気工業株
- スタンレー電気株
- 株S U B A R U
- セイコーインスツル株
- 積水メディカル株
- 株総合車両製作所
- 大成加工株
- 株タダノ
- ダイフク株
- 大建工業株
- ダイハツ工業株
- タキロンシーアイ株
- 株ツバキ・ナカシマ
- THK株
- TDK株
- デクセリアルズ株
- 株東芝
- 東芝テック株
- 東芝ライテック株
- 東洋銅板株
- 東洋ゴム工業株
- 東洋製罐グループHD株
- 東レエンジニアリング株
- TOWA株
- ナカバヤシ株
- 西川ゴム工業株
- 日新電機株
- ニチアス株
- ニッタ株
- 日東工業株
- ニテック株
- ニテックマシンツール株
- 日本アイ・ピー・エム株
- 日本発条株
- 株ノエビア

- 株ノダ
- ハウス食品工業株
- ハリマ化成グループ株
- バイオニア株
- 株日立製作所
- ビップ株
- 株F U J I
- 株フジキン
- 富士通株
- 富士通フロンテック株
- プラス株
- 株PEGASUS
- ホシデン株
- 株堀場製作所
- マクセル株
- マルホ株
- 三浦工業株
- 三菱自動車工業株
- 三菱自動車エンジニアリング株
- 三菱ふそうトラック・バス株
- 株ミドリ安全
- ミネベアミツミ株
- 武蔵精密工業株
- 村田機械株
- モリテックスチール株
- 株MORESCO
- 矢崎総業株
- ヤンマーホールディングス株
- 横浜ゴム株
- 株淀川製鋼所
- 株リケン
- 株リブドゥコーポレーション
- 株レゾナック
- ローム株
- ローランドディー・ジー株
- YKK株

#### 【非製造業】

- NTTアドバンステクノロジ株
- 株K S K
- 株駒井ハルテック

- 積水ハウス株
- セコム株
- 株セブンイレブン・ジャパン
- 株セリア
- 株ゼンショーホールディングス
- 株ソニー・ミュージックエンタテインメント
- 大和ハウス工業株
- 株帝国データバンク
- トランスコスモス株
- 日本郵便株
- 日本電信電話株(NTT)
- ネットワンシステムズ株
- 丸文株
- ライト工業株

#### 【金融機関】

- 池田泉州銀行
- 関西みらい銀行
- 中兵庫信用金庫
- 山口銀行

#### 【公益団体・官公署】

- 関西TLO
- 堺商工会議所
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- 日本音楽著作権協会
- 兵庫県立農林水産技術総合センター
- 兵庫県警察本部

#### 【法務・知財情報サービス】

- 株I P E E J E N T
- シャープI P I N F I N I T Y株
- トヨタテクノカルディベロップメント株
- 株ホンダテクノフォート
- 青山特許事務所
- 三枝国際特許事務所
- 原謙三国際特許事務所
- 深見特許事務所

# 大学院生への経済的支援について

学生が積極的に勉学に励み、充実した学生生活を送ることができるよう、本学独自の学内奨学金（給付制）をはじめ、日本学生支援機構および各種団体の奨学金制度を整備しています。

奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、それにふさわしい能力を持った学生の経済的困難を支援する制度です。種類は大きく「貸与制」と「給付制」の2種類あります。希望者全員が採用されるものではありませんが、多くの学生がこれらの制度を利用しています。

## 1. 奨学金制度について

### (1) 学内奨学金について

#### 【2026年度】

奨学金の種類	大学院 特待奨学金	大学院 入学前予約採用型給付奨学金
種別	給付	給付
採用資格	学部在籍中の成績が極めて優秀で、経済的理由のため就学困難と認められる者で、TOEICスコア(ただしオンライン実施分は対象外)が所定の得点以上を有し、スコアレポートを提出できる者。(過年度実績450点※変更される場合があります。) ※研究科からの推薦により選考・採用	本大学院の「学内進学者入学選考」に合格した学生、または、早期進学により本大学院所定の入学試験に合格した学生で、学業・人物ともに優秀と認められる者。
年額	年間授業料の全額相当額	【学科内成績最上位者】 (1年次時) 60万円 (2年次時) 50万円 【学科内成績最上位以外の者】 (1年次時) 40万円 (2年次時) 30万円 ※修業年限2年の場合。長期履修制度適用者は異なる。 ※【2028年度以降】給付額(年額)が変更されます。 次ページをご確認ください
採用定員	1人	採用資格を有する者
採用期間	標準修業年限 (2年。継続審査あり。)	標準修業年限 (2年。長期履修制度適用者は3年または4年。)
給付方法	学費納入時に所定の学費から差し引いて給付	前期および後期に分けて給付
奨学金の種類	大学院 グローバル人材奨励給付奨学金	大学院 社会人学生給付奨学金
種別	給付	給付
採用資格	本学の学内進学者および学内進学した在学生で、出願時にTOEICスコア(ただしオンライン実施分は対象外)が所定の得点以上を有し、スコアレポートを提出できる者。ただし、英語を母国語としていない者。(過年度実績: 550点※変更される場合があります。)	本大学院の「社会人入学選考」または「秋入学選考」に合格した学生で、経済的理由により奨学金の給付が必要であると認められる者
年額	20万円	30万円 ※修業年限2年の場合。長期履修制度適用者は異なる。
採用定員	採用資格を有する者	5人(最大)
採用期間	1年間(在学時1回限り)	1年間(再出願可)
給付方法	前期および後期に分けて給付	前期および後期に分けて給付

◆奨学金制度や金額は変更になる場合があります。

大学院入学前予約採用型給付奨学金  
【2028年度以降】給付額(年額) ※

<b>【学科内成績最上位者】</b>	
(1年次時) 63万円	(2年次時) 53万円
<b>【学科内成績最上位以外の者】</b>	
(1年次時)	(2年次時)
早期進学者38万円	早期進学者28万円
学内進学者入試合格者(N) 36万円	学内進学者入試合格者(N) 26万円
学内進学者入試合格者(A) 40万円	学内進学者入試合格者(A) 30万円
学内進学者入試合格者(S) 45万円	学内進学者入試合格者(S) 35万円

- ※ 2028年度以降の給付額(年額)を記載。但し、知的財産学部2025年度以降入学生の大学院専門職学位課程への進学にかかる奨学生(早期進学者は2028年度、学内進学者入試合格者は2029年度)から適用。同学部2024年度以前入学生は従前の例による。学内進学者入試合格者の奨学金区分は次のとおりとする。  
学内進学者入試合格者(N) : 早期進学候補者でない者。  
学内進学者入試合格者(A) : 早期進学候補者で4年次まで進学した者。  
学内進学者入試合格者(S) : 早期進学候補者で学力が特に優秀で4年次まで進学した者。

◆ 奨学金制度や金額は変更になる場合があります。

(2) 日本学生支援機構奨学金の概要

この奨学金は返還義務のある貸与制奨学金(ただし、外国人留学生は除く)で、申し込み資格、選考基準等があります。大学院修了後には必ず返還しなければなりませんので、申し込みにあたっては必要な金額だけを借りるようにしてください。特に学部のと時から借りている学生は、貸与総額が大きくなりますので十分注意してください。

貸与奨学金の種類		貸与金額
第一種奨学金【無利子】		月額5万・8万8千円から選択
後払い制度	授業料支援金【無利子】	最大77万6千円 1年間の額(この額を「支援対象授業料」といい、大学が金額を決定します)に、保証料相当額を加えた額
	生活費奨学金【無利子】	月額0円(利用しない)、2万円、4万円から選択
第二種奨学金【有利子】		月額5・8・10・13・15万円から選択

- ※ 2026年度時点  
 ※ 貸与期間は標準修業年限までとなります。  
 ※ 第一種奨学金と後払い制度は、いずれか一方のみ申し込むことができ、併用することはできません。  
 ※ 後払い制度は、「生活費奨学金」のみの申込みはできません。支援対象授業料の額は、大学が課している授業料の状況(納付済みの授業料や授業料減免等)によって変動することがあります。授業料減免等の対象となる奨学金(予定)は、「大学院特待奨学金」「大学院入学前予約採用型給付奨学金」「大学院社会人学生給付奨学金」「大学院グローバル人材奨励給付奨学金」「テラサキ奨学金」です。支援対象授業料は申込者へ振込予定です。採用決定者への初回振込日は大学院への進学後となります。大学所定の授業料は期日までに大学に納付ください。

(3) その他の奨学団体

奨学金には本学独自の学内奨学金や、日本学生支援機構以外にも様々な民間団体や地方自治体の貸与制および給付制の奨学金制度があります。

これらは大学を通じて募集のあった場合は、相応しい人物を学内で選考した上で各団体に推薦する「大学推薦応募」と、団体が直接奨学生を公募する「自己応募」に分かれます。「自己応募」の場合には別途周知しますので、出願資格等をよく確認のうえ各自で応募してください。

なお、大学を經由せず募集を行っている団体もありますので、希望者は出身地の教育委員会や民間団体へ直接お問い合わせください。

## 2. 学費について

学費（入学金、授業料、教育充実費）

学費	1年次		2年次 (年額)	合計 (2年間)
	入学手続時納入	後期納入		
入学金	200,000円	—	—	200,000円
授業料	615,000円	615,000円	1,230,000円	2,460,000円
教育充実費	60,000円	60,000円	120,000円	240,000円
合計	875,000円	675,000円	1,350,000円	2,900,000円

※上記金額は2026年度のものであります。

※本学出身者は、入学金の減免（半額）を受けることができます。

※上記以外に毎年1.4万円程度の諸会費（年額）が必要です。

## 3. その他の支援制度

### (1) 研究活動奨励金

大学院生の研究活動を奨励するため、学会などで研究発表等を行う場合、申請により旅費等の一部を支給する制度があります。また、学会での研究発表推進のため、海外開催の国際会議で研究発表を行う大学院生に対して、審査のうえ、経費の一部を援助しています。

### (2) 学生貸付金制度

必要な書籍をすぐに購入したい、遠方の学会に参加することとなったなど、緊急に出費が必要となった場合に利用できる無担保・無利息の短期貸付制度があります。

貸付金額：2万円以内（1万円単位、特別な事情により5万円まで貸付可）

貸付期間：3カ月以内

返済方法：一括返済または分割返済（3回まで）

その他：連帯保証人（父母等）の署名・捺印および収入印紙200円分が必要

※審査のうえ貸付を行います。審査の結果によっては貸与できないことがあります。

### (3) 国の教育ローン

大学生活全般において必要な資金を融資する公的な制度で、入学金や授業料のほか、一人暮らしの敷金・家賃や学術書購入など幅広く利用できます。なお、融資を受けられるのは、学生の保護者（父母等）となります。詳細は日本政策金融公庫のホームページ等でご確認ください。

教育ローンコールセンター：0570-008656

HP：<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>



## 大学院説明会・入試等日程

知的財産専門職大学院説明会	〈第1回〉	2026年 6月 4日(木)	18:40~20:40
	〈第2回〉	2026年10月 1日(木)	18:40~20:40
	〈第3回〉	2026年11月28日(土)	11:00~12:30
	〈第4回〉	2027年 1月13日(水)	18:40~20:40

知的財産専門職大学院入試 (詳細は募集要項参照)	〈学内進学〉	2026年 4月 7日(火)	
	〈第1回〉	2026年 7月 4日(土)	
	〈第2回〉	2026年10月24日(土)	
	〈第3回〉 <small>早期進学</small>	2027年 2月13日(土)	
	〈第4回〉	2027年 3月 6日(土)	

